



対話と思索で未来の経営を構想する

第66回 軽井沢トップ・マネジメント・セミナー

「逆境を乗り越える新たな経営 ～日本の活力を取り戻せ～」

日時 2023年 7月18日(火)10:30 ▶ 7月19日(水)15:30

オプションプログラム(スポーツコミュニケーション)
2023年 7月19日(水)18:00 ▶ 20日(木)17:00

参加者 企業・団体のトップマネジメント及び経営幹部の方

会場 軽井沢プリンスホテル ウエスト



公益財団法人 日本生産性本部

年に一度、都心の喧騒を離れた環境で、 自身の経営のあり方に向き合う 思索の時間。

日本初の経営者セミナーとして、常に高度な視点から「企業経営のあり方」を牽引し続けてきた「軽井沢トップ・マネジメント・セミナー」。

様々な地政学リスクや自然環境変化等の危機が世界を揺るがし、加えて日本では急激な人口減少・少子高齢化や巨額な財政赤字などの課題を抱え、国民の将来不安を解消できないまま経済の長期停滞から脱却できずにいます。

持続的に発展する活力ある経済社会を取り戻すためには、将来に向けた投資を行い、生産性を向上させ、所得を増やし、消費を拡大させる経済の好循環を実現しなければなりません。そのためには、経済成長の主役である企業の経営者が、社会と共に発展するビジョンを描き、リスクを取ることを恐れず、人材育成、デジタル技術、研究開発等へ「攻め」の投資をするなど、生産性向上（特に付加価値拡大）を実現するための変革が必要です。

第66回となる本セミナーでは、逆境を乗り越えようとする力強い経営に焦点をあて、持続的に発展する活力ある経済社会を取り戻し、企業の手で日本を元気にしていくという前向きなメッセージを発信していく場といたします。

■ 卓越した企業経営者／経営に向き合える環境

総合コーディネーターである富山 和彦 氏（経営共創基盤 IGPIグループ会長）をはじめ、卓越した企業経営者・有識者を講師として招聘。都会の喧騒を離れた環境で最新の経営トレンドやベストプラクティスを学び、経営のあり方や経営戦略の方向性を構想することができます。

■ オンラインセミナーでは得られない講師・参加者同士の交流を深めるプログラム構成

全セッションを円卓で実施するなど、参加者同士のコミュニケーションを促進いたします。また、各分科会のセッションはテーマ毎のグループに分かれ、講演を聞くだけでなく、講師やモデレーターの進行のもと、同じテーブルの参加者とテーマについて情報交換をする時間を設けます。他社の事例や意見からの気づきや学びを得ながら、人脈も広げていただけます。

■ 非日常で経営幹部同士の人脈形成を実現するオプションプログラム

通常プログラムの終了後、ゴルフを通じたスポーツコミュニケーションを行うオプションプログラム（別途参加費）を実施いたします。（参加者同士での夕食会、「軽井沢72ゴルフ」でのプレイ等）経営幹部同士のコミュニケーションを通じて人脈を形成し、今後のビジネスに繋げていただけます。

タイムスケジュール

1日目／7月18日(火)

9:30～10:30	開場		
10:30～10:35	開会挨拶	日本生産性本部	会長 茂木 友三郎
10:35～10:55	問題提起	経営共創基盤	IGPIグループ会長 富山 和彦 氏
11:00～12:00	基調講演 「社会に新しい価値を提供する企業経営」 日本電気 特別顧問 遠藤 信博 氏		
12:00～13:15	休憩・昼食		
13:15～16:15	分科会 A 「変革の時代における経営体制の構築」(後継者育成／事業継承)		分科会 B 「未来を切り拓く企業への組織変革」
	荏原製作所 取締役 代表執行役社長 兼 CEO 兼 COO	浅見 正男 氏	アステラス製薬 代表取締役会長 安川 健司 氏
	マネックスグループ 代表執行役 Co-CEO	清明 祐子 氏	クリスピー・クリーム・ドーナツ・ジャパン 代表取締役社長 若月 貴子 氏
	ボードアドバイザーズ 代表取締役社長	佃 秀昭 氏	アトラエ 代表取締役CEO 新居 佳英 氏 法政大学大学院 教授 米倉 誠一郎 氏
16:15～17:30	休憩・チェックイン		
17:30～19:00	パネルセッション 「次代を担う経営者の挑戦」		
	ElevationSpace	代表取締役CEO	小林 稜平 氏
	プログリット	代表取締役社長	岡田 祥吾 氏
	経営共創基盤	IGPIグループ会長	富山 和彦 氏
19:00～	夕食交流会		

2日目／7月19日(水)

早朝プログラム (バードウォッチング／マインドフルネス)

9:00～9:30	開場		
9:30～12:30	分科会 C 「テクノロジーへの適応と事業成長の実現」		分科会 D 「逆境を乗り越え成長につなげる需要創造の知恵」
	ダイセル 代表取締役社長	小河 義美 氏	クラシエホールディングス 代表取締役 社長執行役員 岩倉 昌弘 氏
	糸びや 代表取締役 EBILAB 代表取締役CEO	小田島 春樹 氏	YAMAGATA DESIGN 代表取締役 山中 大介 氏
	ローランド・ベルガー パートナー	小野塚 征志 氏	早稲田大学大学院 経営管理研究科 教授 川上 智子 氏
12:30～13:45	休憩・昼食		
13:45～15:00	特別講演 「変革のリーダーシップ」 元ラグビー日本代表キャプテン／HiRAKU 代表取締役 廣瀬 俊朗 氏		
	コーディネーター総括 経営共創基盤 IGPIグループ会長 富山 和彦 氏		
15:10～15:30	閉会		

オプションプログラム (スポーツコミュニケーション)

18:00～	夕食交流会
7月20日(木) 8:00～17:00 ゴルフラウンド (軽井沢72ゴルフ)	

※スケジュールや各セッションのテーマおよび登壇者は変更となる場合がございます。

※各分科会ならびに早朝プログラムの選択は、お申込みいただいた後6月上旬頃にお送りする「参加のしおり」にて希望をお伺いいたします。

Program

統一テーマ | 逆境を乗り越える新たな経営 ～日本の活力を取り戻せ～

総合コーディネーター



株式会社経営共創基盤 IGPIグループ会長 富山 和彦 氏

ボストンコンサルティンググループ、コーポレートディレクション代表取締役を経て、2003年に産業再生機構設立時に参画しCOOに就任。解散後、株式会社経営共創基盤(IGPI)を設立。2020年10月より現職。2020年日本共創プラットフォーム(JPiX)設立、代表取締役社長就任。パナソニック社外取締役。経済同友会政策審議会委員長。日本取締役協会会長。内閣官房新しい資本主義実現会議有識者構成員他。

1日目 7月18日(火)

- 開会挨拶 公益財団法人日本生産性本部 会長 茂木 友三郎
- 問題提起 株式会社経営共創基盤 IGPIグループ会長 富山 和彦 氏
- 基調講演「社会に新しい価値を提供する企業経営」

先を予測することが困難な厳しい経営環境に直面する今、経営者は何をしなければならないのか。組織を力強く成長させ、経済社会を活性化させるためにトップが取り組むべきこと、あるべき姿についてお話いただきます。



日本電気株式会社 特別顧問 遠藤 信博 氏

1981年東京工業大学大学院理工学研究科博士課程修了後、日本電気入社。

モバイルネットワーク担当役員、経営企画担当常務などを経て、2010年代表取締役執行役員社長、2016年代表取締役会長、2022年6月より特別顧問。

現在は、内閣府サイバーセキュリティ戦略本部本部員、内閣府知的財産戦略本部本部員、日本産業標準調査会会長、情報通信審議会会長、経団連副会長、日米経済協議会副委員長、産業競争力懇談会理事長などを務めている。

分科会 A「変革の時代における経営体制の構築」(後継者育成、事業承継)

変革を牽引する経営者や事業をどのように継続的に育成、継承していくか。サクセッションプラン(後継者、経営幹部育成計画)や事業承継による経営体制の構築について、他社の取り組み事例を交えながらその重要性と要諦を理解し、今後のアクションについて考察します。



ゲストスピーカー 浅見 正男 氏

株式会社荏原製作所 取締役 代表執行役社長 兼 CEO 兼 COO

1986年横浜国立大学工学部安全工学科卒、同年4月株式会社荏原製作所に入社。LNG向け極低温用ポンプの技術営業を経て、1989年精密機械事業部(現 精密・電子カンパニー)に異動後、1991年に米国赴任。海外営業として世界中を飛び回り、2016年 精密・電子事業カンパニープレジデントに就任。2019年 取締役代表執行役社長、2023年現職。



ゲストスピーカー 清明 祐子 氏

マネックスグループ株式会社 代表執行役 Co-CEO

三和銀行、MKSパートナーズを経て2009年にマネックス・ハンブレクト(2017年マネックス証券と統合)入社。2011年に同社社長に就任。2019年4月よりマネックス証券代表取締役社長(現任)。2020年1月マネックスグループ代表執行役COO、2021年1月CFO兼務。2022年4月代表執行役 Co-CEO兼CFOを経て、2023年4月より現職。2023年6月開催予定の定時株主総会後、代表執行役社長CEOに就任予定。



モデレーター 佃 秀昭 氏

株式会社ボードアドバイザーズ 代表取締役社長

東京大学法学部卒業、MITスローン経営大学院修了。三和銀行、マクラガン・パートナーズを経て、2000年スイス本社のエゴンゼンダーに入社。日本法人社長、グローバル経営会議メンバーを歴任。2019年3月現株式会社ボードアドバイザーズの事業開始。取締役会実効性評価、社長後継者計画、経営幹部コーチング等に従事。金融庁、経済産業省の有識者会議メンバーを歴任。

分科会 B「未来を切り拓く企業への組織変革」

変化が激しい経営環境で勝ち抜くためには、組織の構造や能力の変革を続けていく必要があります。その一方で、根付いた組織文化を変えるのは容易ではありません。環境変化に応じ、変革を継続する企業となるために必要なことは何か。3社の事例からヒントを探ります。



ゲストスピーカー 安川 健司 氏

アステラス製薬株式会社 代表取締役会長

1960年東京都出身。私立開成高校卒業、東京大学農学部卒業、同大学院農学系研究科修了。86年山之内製薬（現アステラス製薬）入社。長く臨床開発に携わった後、2010年執行役員、11年製品戦略部長などを経て、17年6月に副社長、18年4月に代表取締役社長CEO。2023年4月から現職。薬学博士。



ゲストスピーカー 若月 貴子 氏

クリスピー・クリーム・ドーナツ・ジャパン株式会社 代表取締役社長

筑波大学卒業後、1992年に株式会社西友入社。経営企画部門にてグループ会社管理及び海外法人の整理再編に従事した後、2007年株式会社経営共創基盤に参画。主に小売・衣料・食品等BtoC事業の支援に携わる。2012年3月にクリスピー・クリーム・ドーナツ・ジャパン株式会社に管理本部長として入社後、2014年10月に副社長に就任しマーケティング部門も統括。2017年4月代表取締役社長就任。2021年4月よりオープンワーク株式会社の社外取締役に就任。



ゲストスピーカー 新居 佳英 氏

株式会社アトラエ 代表取締役CEO

1974年東京都生まれ。上智大学卒業後、インテリジェンス（現パーソルキャリア）に入社。人材紹介事業部の立ち上げや関連会社の代表取締役を経験したのち、2003年にアトラエ創業。IT/Web業界に強い求人メディア『Green』の運営をはじめ、組織力向上プラットフォーム『Wevox』、ビジネス版マッチングアプリ『Yenta』などテック領域の新事業を次々と立ち上げ、2018年6月に東証一部（現プライム）への市場変更を果たす。2020年にはプロバスケットボールクラブ『アルティール千葉』を設立しSports Tech事業にも進出。



モデレーター 米倉 誠一郎 氏

法政大学大学院 教授 / 一橋大学 名誉教授

一般社団法人Creative Response Social Innovation School 学長

専攻はイノベーションを核とした経営戦略と組織の歴史的研究。学外活動では、ソニー戦略室長、プレトリア大学日本研究センター所長などを経て、『一橋ビジネスレビュー』編集委員長を兼務。現在、複数企業の社外取締役、NPC法人のアドバイザー・理事などを務める一方、いくつかのベンチャー企業の顧問・アドバイザーも務めている。

■ パネルセッション「次代を担う経営者の挑戦」

次の時代を担う若手起業家は、どのような未来を見据え起業し、どのような考え方・価値観を持って経営の舵取りをしているのでしょうか。新しい時代選ばれ、生き残る企業となるために、若き経営者と共にこれからの経営観について思索します。



ゲストスピーカー 小林 稜平 氏

株式会社ElevationSpace 代表取締役CEO

秋田高専在学中の19歳の時に宇宙建築に出会い人生が変わる。東北大学にて建築学と宇宙工学を専攻し、修士号（工学）を取得。大学では人工衛星開発プロジェクトや次世代宇宙建築物の研究に従事し、宇宙建築関連コンペで日本1位、世界2位を獲得。大学院在学中の2021年2月、株式会社ElevationSpaceを起業。世界を変える30歳未満の日本人 Forbes JAPAN 30 UNDER 30に選出。



ゲストスピーカー 岡田 祥吾 氏

株式会社プログリット 代表取締役社長

大阪大学工学部卒業後、新卒でマッキンゼー・アンド・カンパニーに入社。日本企業の海外進出、海外企業の日本市場戦略立案等、数々のプロジェクトに従事。同社を退社後、2016年9月に株式会社プログリット創業。「世界で自由に活躍できる人を増やす」というミッションを掲げ、英語コーチング事業を展開。2022年9月、創業6年で東証グロース市場に上場。2021年、Forbesが選ぶ「30 UNDER 30 Asia」に選出される。

モデレーター 富山 和彦 氏

株式会社経営共創基盤 IGPIグループ会長

分科会 C「テクノロジーへの適応と事業成長の実現」

進展を続けるテクノロジーの活用が事業成長の鍵となっております。そうした中で、経営者が技術進化のトレンドをいかに把握し、自社へ実装して事業成長につなげられるのかが成否を分けます。活用を実現した好事例から要諦を学びます。



ゲストスピーカー 小河 義美 氏

株式会社ダイセル 代表取締役社長

1960年兵庫県生まれ。1983年大阪大学基礎工学部化学工学科卒業後、ダイセルに入社。1990年代後半、次世代型化学工場構築プロジェクト推進室長として、素材産業における生産性向上手法である「ダイセル式生産革新」を考案。業務革新室長、生産技術室生産革新センター所長を経て、2006年に執行役員、2011年に取締役に就任。2019年より現職。



ゲストスピーカー 小田島 春樹 氏

有限会社ゑびや 代表取締役 / 株式会社EBILAB 代表取締役CEO

1985年、北海道生まれ。大学卒業後、ソフトバンクグループ株式会社入社。2012年、妻の実家が営む「ゑびや」に入社し、店長、専務を経て2012年に妻家業の食堂ゑびやを継承し、代表取締役社長に就任。2018年、第二創業でデータ分析事業のEBILABを創業、啓蒙、教育活動を通じてサービス業へのデータ分析、テクノロジー活用の拡大を目指す。同社の代表取締役CEO。2020年第3回日本サービス大賞「地方創生大臣賞」受賞など他多数受賞。



モデレーター 小野塚 征志 氏

株式会社ローランド・ベルガー パートナー

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了後、富士総合研究所、みずほ情報総研を経て現職。長期ビジョンや経営計画の作成、新規事業の開発、成長戦略やアライアンス戦略の策定、構造改革の推進などを通じてビジネスモデルの革新を支援。近著に、『DXビジネスモデル』（インプレス）、『サブライウェブ』（日経BP）など。

分科会 D「逆境を乗り越え成長につなげる需要創造の知恵」

厳しい市場環境下で経営資源も限られる中で事業を成長させるにはどうしたらよいか。知恵を絞り、工夫とアイデアによって新たな需要を創造し、成長を続ける企業の事例から、発想の視点や源泉を学びます。



ゲストスピーカー 岩倉 昌弘 氏

クラシエホールディングス株式会社 代表取締役 社長執行役員

1961年兵庫県生まれ。85年に関西大学社会学部を卒業後、鐘紡入社。営業、人事、新規事業担当などを経て、06年にホームプロダクツの社長に就任。その後、09年にクラシエホールディングス常務執行役員、15年に専務執行役員。18年に代表取締役社長執行役員に就任。



ゲストスピーカー 山中 大介 氏

YAMAGATA DESIGN株式会社 代表取締役

課題を解決する事業をデザインすることで、地方都市の凡ゆる課題は未来への希望に変えることができる。2014年ヤマガタデザイン株式会社を設立。地域と全国から資本調達(38億円)し、観光、教育、人材、農業の4分野で山形庄内から全国にも展開可能な課題解決のモデルづくりに挑む。2022年、日本サービス大賞「地方創生大臣賞」を受賞。



モデレーター 川上 智子 氏

早稲田大学 大学院経営管理研究科 教授

2015年より現職。マーケティング国際研究所(MII)所長、早稲田ブルー・オーシャン・シフト研究所(WABOSI)創設者。日本マーケティング学会理事他、国内外の学会の要職を歴任。2017年アジア・マーケティング研究者トップ100。ワシントン大学・INSEAD・コペンハーゲンビジネススクール他の客員教授・客員研究員他、複数社の社外取締役を務める。

■ 特別講演「変革のリーダーシップ」

一人ひとりが組織全体のために貢献し、組織全体も個人のパフォーマンスの最大化をサポートする。こうした相互の信頼関係を構築していく為に、トップリーダーはどのようなアクションを取るべきでしょうか。日本ラグビー躍進の土台を築いた元日本代表キャプテン廣瀬氏に、強い組織を創るためのリーダーシップについて伺います。



元ラグビー日本代表キャプテン / 株式会社HiRAKU 代表取締役 廣瀬 俊朗 氏

1981年生まれ、大阪府吹田市出身。5歳からラグビーを始め、大阪府立北野高校、慶應義塾大学、東芝プレイブルーパスでプレー。2007年日本代表選手に選出、2012-13の2年間はキャプテンを務めた。現役引退後、MBAを取得。同2019年、株式会社HiRAKU設立。現在の活動範囲はラグビーの枠を超え、スポーツの普及・教育・食・健康・地方創生にも取り組み、全ての人、モノにひらけた学びや挑戦を支援する場作りを目指している。

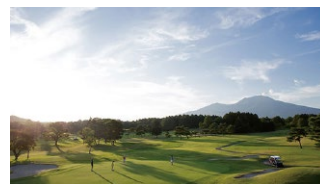
早朝プログラム 7月19日(水)

- | | |
|-----------|---|
| バードウォッチング | 軽井沢プリンスホテル近郊を散策し、野鳥観察を行います。案内役を交えた朝食会では、野鳥や軽井沢の自然の解説も行います。悪天候で野鳥観察ができない場合は、朝食会のみの実施となります。 |
| マインドフルネス | 昨今、国内外の企業で広く取り入れられている「マインドフルネス」を屋外で行います。爽やかな軽井沢の朝の空気を感じながら瞑想をすることで、日々のストレスの軽減や集中力の強化を促します。悪天候の場合は宴会場内での実施となります。 |

OPTION PROGRAM スポーツコミュニケーション (有料によるご案内となります)

ゴルフラウンド 7月20日(木) 8:00 ~ 17:00

伝統ある軽井沢72ゴルフのコースでラウンドしながら、前日までのセミナー内容の振り返りや経営について意見交換をするなど、異業種他社の経営幹部との親密なコミュニケーションを創出し、さらなる人脈形成に繋がります。



参加者の声



株式会社UACJ 取締役執行役員 ものづくり基盤本部長
慈道 文治 氏

このプログラムでは、日中のセミナーとはまた違った形で参加者同士の交流を深めることができました。経営幹部という同じ立場の方とゴルフというスポーツを通じて長時間一緒にいるので自然と会話も弾み、距離も縮まります。今回の参加者メンバーには同世代の人が多く、「三八会」なるものを結成して、その後も連絡を取り合い、食事や互いの会社を訪問して意見交換を行うなど交流を続けています。



参加・申込要項

開催日時 2023年7月18日(火)10:30 ▶ 19日(水)15:30
オプションプログラム(スポーツコミュニケーション): 2023年7月19日(水)18:00 ▶ 20日(木)17:00

参加対象 企業・団体のトップマネジメントおよび経営幹部の方々

会場 軽井沢プリンスホテル ウェスト
〒389-0193 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢1016-87 TEL 0267-42-1111

参加費(税込) 賛助会員: 286,000円 / オプション込み 352,000円
一 般: 308,000円 / オプション込み 374,000円

参加費に含まれるもの: 18日 昼食、夕食 / 19日 昼食、早朝プログラム

※宿泊費および朝食費は含まれておりません。ご宿泊ならびにご朝食につきまして、軽井沢プリンスホテルご利用の方には参加者特別料金が適用されます。参加お申し込み受付後、6月上旬頃にお送りする「参加のご案内」にホテルの詳細と宿泊予約案内を同封いたしますので、お手数ですがそちらをご参照の上、直接お申込み下さい。

お申し込みについて セミナーホームページから必要事項をご入力の上、お申込みください。

軽井沢トップ



<https://www.jpc-net.jp/seminar/detail/002628.html>



歴史と伝統を基盤に、時代のさらに先へ。

進化し続ける「軽井沢トップ・マネジメント・セミナー」

1958年(昭和33年)8月11日から16日までの6日間にわたって「第1回 軽井沢トップ・マネジメント・セミナー」が開催されました。当時は、経団連、日商、経済同友会との共催でした。そうした中で日本生産性本部は、当時ビジネスの最先端をリードしていた米国に視察団を派遣する等して得た知見や、培ったネットワークで集積した情報を、セミナーを通じて広く日本の経営者に伝えることで、日本の経営力の強化に繋げて参りました。

時を経て、インターネットの普及やIT技術の進化によって、世界中の情報に誰もが容易にアクセスできる時代となった今、この時代だからこそ大切となる人と人との繋がりが生まれる新しいスタイルのセミナーへと2022年度から進化しました。志を高くもった経営者が一堂に会する「自社／自身の経営のあり方を見つめ直す場」を、この夏も提供してまいります。